



資母っ子 19号 R2.1.22

校訓『強く 正しく 美しく』
校是『ほんものはつづく つづけるとほんものになる』
学校教育目標『いのち輝く ほんもののひとづくり』

◇書初め大会

1月8日(水)に書初め大会を実施しました。1・2年生はペンで、3年生以上は毛筆で書きあげました。書く文字は2学期に考えて、冬休みに練習してきました。静かに心を落ち着かせて、紙や長半紙に向かって真剣に取り組んでいました。



5年生

1年生

6年生

◇第3回非認知能力向上対策事業 演劇ワークショップ実施

1月15日(水)に第3回目の演劇ワークショップを実施しました。今回は豊岡市の議員さん方が視察に来られました。

1年生は、3グループに別れて「雪合戦」「縄跳び」「綱引き」のお題に対してジェスチャーで表現しました。スムーズに活動でき、時間が余ったので別のお題「ドッジボール」「餅つき」「リレー」に挑戦しました。短時間で相談して上手く表現していました。



「餅つき」
手前の児童は餅の役で伸びています。

自分の役を紙に書いて、ストーリーを考えています。



2・3年生は、5グループに別れて「自分が引いたくじに書かれている役がつながるようにストーリーを考えて劇にする」というレベルの高い活動をしました。第2回の時よりも、自分たちで話し合うことが出来ました。また、大きな声でだれが何の役なのか分かるように演技できました。各グループの劇の題名も「宇宙人が食べる」「みんな仲良し」「入れ替わり事件」「魔法の煙」「神社でお参り」とワクワクさせるようなものでした。

指導された方は、子どもたちの発想の豊かさや合意形成する力に感心しておられました。参観者からは、「見ていて楽しかった」「すごくよく頑張っていましたね」と言っていました。

◇百人一首大会

1月16日(木)百人一首大会を実施しました。地域の4名の方に読み手をいただきました。

真剣に札に向かっていました。「ハイ」という声があちこちから聞こえてきました。

高学年は、札が少なくなるにつれ、上の句が読まれると、素早く札をとる子が多かったです。



◇阪神・淡路大震災メモリアル集会 1月16日(木)全校朝会で実施

1995年1月17日午前5時46分兵庫県南部地震が発生しました。もう25年前のことになります。マグネチュード7.2という大変大きな地震でした。揺れは大きく日本の観測史上はじめての震度7を記録しました。死者 6434名 負傷者 4万3792名 という大変な災害でした。児童には、当時の映像を見せながら色々なことを考えさせました。全員真剣に説明を聞いていました。

なぜ、毎年このような集会を持つのでしょうか？

人は、自分は大丈夫だと、思うことが多いです。しかし、準備をしていないといざという時には行動できません。震災を忘れない。生き残るための知識を身に付け、災害に備えて色々準備しておくことを、もう一度確認する機会にしてほしいと思います。

○地域の防災避難訓練に参加していますか？

○食料や飲料水の備蓄をしていますか？

○持ち出し用の非常用袋は準備していますか？

○家具が倒れてこないようにしていますか？

◆来年度、新学習指導要領実施に伴い、夏休み短縮に！

英語の学習時間が増加します

保護者の方には、すでに連絡をしていますが、来年度から、小学校で新学習指導要領が全面実施となります。小学校外国語活動の時間が第3・4学年は年間35時間になります。

「聞くこと」「話すこと」を中心に音声に慣れ親しませながら、英語でのコミュニケーション能力と言語や文化の関心を高めていきます。第5・6学年は教科としての外国語となり年間70時間となります。教科になると、通知表に成績がつけられるようになります。「聞くこと」「話すこと」に「読むこと」「書くこと」を加えた総合的な外国語学習となります。そのため小学校3年以上で年間の授業実数が20時間増加します。小学校4～6年生の年間総授業時数は1015時間、週当たり29時間必要となります。児童の「クラブ活動」や「委員会活動」の時間、教職員の「会議」「研修」の時間の確保が難しくなります。また、近年、災害や感染症に係る臨時休業等により授業時数の確保ができないことが増えてきています。そのため、豊岡市では、夏休みの後半を短縮して授業確保をしていきます。本校の一週間の校時表も、年間を見通して検討している最中です。